

伊達出身 故遠藤さん
功績紹介する講演録

沖繩のNPOが発行

NPO法人沖繩伝承話資料センター(沖繩県)は7日までに、昨年9月に伊達市で開かれた文化講演会の講演録「『むかしはなし』と『伝承話』」を発行した。

講演は、同市梁川町出身で、沖繩の昔話の収集に尽力した沖繩国際大名誉教授、故遠藤庄治さんの功績を知ってもらおうと同NPOが開催。本県を代表する語り部の横山幸子さん、昔

話を研究する小沢俊夫筑波大名誉教授が講演した。

25日、遠藤さんの兄で、

同市の宍戸清治梁川タクシ
ー社長、八島喜一同NPO



講演録をPRする宍戸社長
と、八島理事、

理事がPRのため福島民友新聞社東北支社を訪れた。注文や問い合わせは八島理事(電話090・8924・1345)へ。

氏友 23年 5月 8日(日)

沖繩昔話研究の故遠藤さん

伊達での「講演録」完成

NPO伝承話資料センター



講演録を手にする八島
さん(右)と宍戸さん

NPO沖繩伝承話資料センターはこのほど、昨年九月、伊達市で開いた文化講演会の講演録「むかしはなし」と『伝承話』を完成させた。講演会は、沖繩県の伝説や昔話の調査に生力をささげた伊達市梁川町出身で沖繩国際大

名譽教授・故遠藤庄治さんの論文集発刊記念として開いた。講演録には、講演した梁川さつとむかしの
会長の横山幸子さんと、小沢昔はなし研究所所長で筑波大名譽教授の小沢俊夫さんが、遠藤さんの業績を伝えた講演の内容をまとめた。A5判で六十七頁、六百部を作成した。
元富野小学校長(伊達市)で編集した一人のNPO沖繩伝承話資料センター理事の八島喜一さんと遠藤さんの兄宍戸清治さんは「昔話に親しむヒントなどもあり、多くの方に目を通していただければうれしい」と話している。
問い合わせは八島理事 電話090(8924)1345へ。

氏友 23.5.16 (月)